

(議事1)

2025年への具体的対応方針について

② 民間医療機関の具体的対応方針

民間医療機関2025年への対応方針調査結果(北部圏域)

1. 病床について

①[病床数比較]

医療機関名	病床数(床)																		
	合計			高度急性期			急性期			回復期			慢性期			休棟中	休棟	廃止	介護保険施設等へ移行
	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年		
1 はたで眼科	4	4	0			0	4	4	0			0			0				
2 内尾整形外科医院	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
3 里見医院	19	19	0			0			0			0	19	19	0				
4 宇佐リハビリ診療所	12	12	0			0			0			0	12	12	0				
5 中津胃腸病院	112	112	0			0	112	112	0			0			0				
6 小路内科医院	19	19	0			0			0			0			0	19	19		
7 宇佐胃腸内科医院	19	0	▲ 19			0	0	0	0			0			0	19		19	
8 植山循環器科内科クリニック	12	12	0			0			0			0			0	12	12		
9 安心院中央医院	19	19	0			0			0			0			0	19	19		
10 中津第一病院	180	180	0			0	40	40	0	52	80	28	54	60	6	34			
11 和田病院	104	104	0			0	33	33	0	26	26	0	45	45	0				
12 酒井病院	76	76	0			0	22	22	0	54	54	0			0				
13 賀来内科医院	14	14	0			0	7	7	0			0	7	7	0				
14 佐藤レディースクリニック	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
15 桐田眼科医院	6	6	0			0	6	6	0			0			0				
16 村上記念病院	165	165	0			0			0	37	37	0	128	128	0				
17 玄々堂整形外科	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
18 玄々堂泌尿器科	19	19	0			0			0			0	19	19	0				
19 渡辺医院	17	17	0			0			0			0			0	17	17		
20 下郷診療所	19	19	0			0			0			0			0	19	19		
21 黒田整形外科	19	19	0			0	0	19	19			0			0	19			
22 梶原病院	99	99	0			0			0	50	50	0	49	49	0				
23 中津脳神経外科病院	74	74	0			0	42	42	0	32	32	0			0				
24 小野内科病院	50	50	0			0			0	30	30	0	20	20	0				
25 時枝内科医院	19	19	0			0			0	19	19	0			0				
26 藤吉産婦人科	16	16	0			0	16	16	0			0			0				
27 クリニックオアシス	7	7	0			0	7	7	0			0			0				
28 宗像医院	19	19	0			0	19	19	0			0			0				
29 松永循環器病院	45	45	0			0	45	45	0			0			0				
30 川島整形外科病院	143	143	0			0	93	93	0	50	50	0			0				
31 桑尾病院	32	32	0			0			0			0	32	32	0				
32 熊谷循環器内科医院	14	0	▲ 14			0			0			0			0	14		14	
33 高田中央病院	119	119	0			0	119	119	0			0			0				
34 中津眼科	10	10	0			0	10	10	0			0			0				
35 つくし園	40	40	0			0			0			0	40	40	0				
36 くぼたクリニック	19		▲ 19			0			0			0			0	19		19	
37 玄々堂高田病院	46	46	0			0	46	46	0			0			0				
38 まつざきクリニック	19	19	0			0			0	19	19	0			0				
39 宇佐中央内科病院	48	48	0			0	48	48	0			0			0				
40 佐藤第一病院	130	180	50			0	90	90	0	40	40	0		50	50				
41 佐藤第二病院	50	0	▲ 50			0			0			0	50	0	▲ 50				

民間医療機関2025年への対応方針調査結果(北部圏域)

1. 病床について

①[病床数比較]

医療機関名	病床数(床)																		
	合計			高度急性期			急性期			回復期			慢性期			休棟中	休棟	廃止	介護保険施設等へ移行
	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年	増減	現在	2025年		
【公立・公的医療機関】(※2025プランより抜粋(中津市民病院はR3病床機能報告より抜粋))																			
中津市立中津市民病院	250	250	0	9	9	0	213	213	0	16	16	0	12	12	0				
宇佐高田医師会病院	106	106	0			0	106	106	0			0			0				
【未報告医療機関】(※R3病床機能報告より抜粋)																			
6 医療機関	114	95	▲ 19	0	0	0	38	38	0	19	19	0	19	0	▲ 19	38	38	19	0
合計	2,361	2,290	▲ 71	9	9	0	1,173	1,192	19	444	472	28	506	493	▲ 13	229	124	71	0

[参考]医療構想(北部)の2025年必要病床数

	病床数(床)														
	合計			高度急性期			急性期			回復期			慢性期		
	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足	2025年 予定	2025年 必要数	過不足
2025年必要病床数との比較	2,290	1,676	614	9	123	▲ 114	1,192	640	552	472	558	▲ 86	493	355	138

1. 病床について

②[平均在院日数・病床稼働率]

医療機関名	現在(2022年9月末時点)							
	高度急性期		急性期		回復期		慢性期	
	平均在院日数(日)	病床稼働率(%)	平均在院日数(日)	病床稼働率(%)	平均在院日数(日)	病床稼働率(%)	平均在院日数(日)	病床稼働率(%)
1 はたで眼科			1.0	25.0				
2 内尾整形外科医院								
3 里見医院								
4 宇佐リハビリ診療所								
5 中津胃腸病院			15.2	82.7				
6 小路内科医院								
7 宇佐胃腸内科医院								
8 植山循環器科内科クリニック								
9 安心院中央医院								
10 中津第一病院			11.2	46.8	21.1	52.4	444.5	60.0
11 和田病院			14.0	72.6	66.0	98.9	262.0	82.1
12 酒井病院			17.0	80.0	18.0	63.0		
13 賀来内科医院			14.0				14.0	
14 佐藤レディースクリニック			8.4	44.2				
15 桐田眼科医院								
16 村上記念病院					30.0	87.0	280.0	98.0
17 玄々堂整形外科								
18 玄々堂泌尿器科								
19 渡辺医院								
20 下郷診療所								
21 黒田整形外科								
22 梶原病院					28.3	66.0	456.9	69.0
23 中津脳神経外科病院			17.4	83.7	74.5	43.7		
24 小野内科病院					44.3	96.8	1823.3	99.9
25 時枝内科医院					101.7	72.6		
26 藤吉産婦人科			4.7	43.6				
27 クリニックオアシス			3.8	50.8				
28 宗像医院			32.0	97.2			32.0	97.2
29 松永循環器病院			18.0	78.2				
30 川島整形外科病院			13.3	81.1	50.5	76.7		
31 桑尾病院							261.9	79.6
32 熊谷循環器内科医院								
33 高田中央病院			23.6	91.5				
34 中津眼科								
35 つくし園								
36 くぼたクリニック								
37 玄々堂高田病院			40.8	65.5				
38 まつぎクリニック								
39 宇佐中央内科病院			17.0	78.0				
40 佐藤第一病院			17.8	80.2	63.1	80.8		
41 佐藤第二病院							168.5	84.0

1. 病床について

③【2025年に向けた病床活用の見通し】

医療機関名	現状維持	変更等	内 容
1 はたで眼科	●		現状どおり
2 内尾整形外科医院	●		現在と同様に、整形外科の急性期疾患・慢性期疾患で手術が必要な方に利用していただきたいとします。
3 里見医院	●		17床を介護医療院への移行を検討中
4 宇佐リハビリ診療所	●		現状どおり
5 中津胃腸病院			北部医療圏での急性期を担う医療機関として、今まで以上に救急を積極的に受け入れると共に、地域包括ケアシステムにおける当院の役割を発揮するため、地域包括ケア病床でのポスト&サブアキュートの医療提供、在宅復帰に向けた支援を行う。また、在宅医療における訪問診療および訪問看護を強化させる。癌に伴う終末期医療の提供として、緩和ケア病床を継続させる。
6 小路内科医院	●		人員が整い次第再開を検討
7 宇佐胃腸内科医院		●	現在病床休止中であり、今後、病床を法人内移動し無床化の予定
8 植山循環器科内科クリニック	●		現在休床中。今後再開の予定なし
9 安心院中央医院	●		不明
10 中津第一病院		●	現在、コロナ禍において行政からの要請でコロナ陽性の透析患者の受入の期待もあり、現在34床の休床を確保し不測の事態に備えている。しかしながら中津市は合計特殊出生率は1.87と昭和50年の福岡県と同等であり、人口流入も少なくない。よって緩やかな人口減が予想され、特に大分北部にて泌尿器科、透析といった専門特化している医療機関は必要とされており、当地域において主に内科疾患の患者を引き受けることのできる地域包括ケア病床の必要性は高いと考える。よってコロナ明けを待ち回復期への休床の転用及び一部透析をもつ高齢者の増に答えるべく慢性期の病床の充実を図る。
11 和田病院	●		現状どおり
12 酒井病院	●		当院は永年、中津市内の2次救急を担っており、今後も地域から必要とされる救急対応、それに伴う一般病棟、在宅に繋げるための地域包括ケア病床を現病棟数で維持し、地域に根差した医療提供に努めていきたい
13 賀来内科医院	●		現状どおり
14 佐藤レディースクリニック	●		現状どおり
15 桐田眼科医院	●		現状どおり
16 村上記念病院	●		現状どおり
17 玄々堂整形外科	●		現状どおり
18 玄々堂泌尿器科	●		現状どおり
19 渡辺医院	●		2022現在コロナウイルス感染を避けて17床全て休床状態です。(廃止も含め検討中)
20 下郷診療所	●		現状どおり
21 黒田整形外科		●	職員(特に看護職)の確保が可能となり収入増見込みがあれば整形外科疾患の急性期病床再開の予定
22 梶原病院	●		大分県北部医療圏の26万広域医療圏に所在し、二次救急病院として地域の救急医療を行っている。令和3年に新病院を開設し、地域包括ケア病床及び、療養病床に変革を上げており今後も地域医療に貢献していく。
23 中津脳神経外科病院	●		令和2年10月に回復期リハビリテーション病棟開設に伴い、全体の病床数は55床→74床(+19床)としました。74床の内訳は急性期を従来の55床から13床減らし42床とし、回復期を32床新設しました。急性期から回復期へのウエイトを高める取り組みに応じた病床変更としています。現状、病床稼働率(2021年度急性期83.7%・回復期43.7%)は波があり、大きく上下にぶれるものの、当院の中で、救急受入→急性期→回復期と、一貫した診療体制確立を目指しており、2025年の段階でも、現在の面病床の病床数をそのまま維持し、定着化に向けて取り組んでいる過程にある時期だと考えます。
24 小野内科病院	●		これまでと同様に、地域でのかかりつけ医として、在宅からの入院やリハビリテーション等を提供していくが、今後の入院者の動向等を踏まえながら、慢性期入院への対応を強化していく。
25 時枝内科医院	●		・急性疾患の治療・入院対応が必要な患者の治療・在宅復帰が困難な患者の医療対応・在宅患者や高齢者施設入所者の体調不良時のバックアップ・急性期病院で急性期治療を終えた患者の回復期対応・病院の病床機能の枠組みに属さない患者への入院対応・介護保険での対応が困難な患者への医療対応・終末期患者の看取り
26 藤吉産婦人科	●		今後も婦人科疾患全般の診療・周産期医療のサービス提供を継続するとともに、産後ケア・術後の経過観察(ショートステイ)等を活用したアフターケアにも注力。中核病院からの受入れ等を加速させることにより、地域医療全体での周産期医療のサービス向上・循環型の周産期医療サービスの確立を目指す。

1. 病床について

③【2025年に向けた病床活用の見通し】

	医療機関名	現状維持	変更等	内 容
27	クリニックオアシス	●		今後も地域医療を担いつつ、急性期病院、介護保険施設等と連携を図りながら 継続した、病床の維持を計画 している。
28	宗像医院	●		地域のかかりつけ医としての機能を充実 させる。外来並びに在宅療養支援診療所としての機能強化を図る。又、症状の増悪時にも対応可能となるよう、病床を維持する。
29	松永循環器病院	●		今後も循環器疾患および呼吸器疾患を中心に急性期医療を提供 し、北部医療圏の循環器疾患・呼吸器疾患の地域完結率に貢献できるようさらに体制を整えていく
30	川島整形外科病院	●		今後も整形外科の専門病院として大分県北部圏域における救急医療を担うとともに、急性期を過ぎた整形外科疾患だけではなく、 脳疾患も含めた回復期におけるリハビリテーションを提供 していく予定である。
31	桑尾病院	●		院長が高齢のため、現在管理者候補を探していますが、応募者が少なく求人活動に難渋しております。 2025年までには新しい管理者の下で運営できることを目指しております 。新しい管理者の運営方針で、大きく変わることもあろうかと思いますが、 現状は今の体制のまま進むこと になると思われま
32	熊谷循環器内科医院		●	廃止の予定
33	高田中央病院	●		現在の機能を維持強化しながら、将来的に、急性期病床の一部を介護系病床(介護医療院等)へ移行 する等、地域の医療・介護需要にあわせた医療介護資源の最適化も検討する。
34	中津眼科	●		変更の予定はありません 。
35	つくし園	●		現状どおり
36	くぼたクリニック		●	夜勤帯の看護師確保困難等の理由により、 病床廃止予定 です。
37	玄々堂高田病院	●		・県内各医療機関からの 転院受け入れの促進 (豊後高田在住の方) ・リハビリテーションを必要とする方の受け入れ促進 ・人口透析患者の受け入れ促進
38	まつざきクリニック	●		変化なし
39	宇佐中央内科病院	●		当院を取り巻く情勢と地域の医療情勢を考えると急性期病床の不足が予想されるため 今後も急性期医療を提供していく予定 であります。
40	佐藤第一病院		●	・2024年中に同一法人 佐藤第二病院の療養病床50床を佐藤第一病院に移転予定 であり、地域包括ケア病床8床を含む急性期90床、回復期40床、慢性期50床となる。 ・医療圏内、医療圏外との連携を強化し、地域に密着した中間拠点病院として、地域の高齢化に対応し質の高い医療を提供するため、急性期から回復期、慢性期の病床を活用していく。
41	佐藤第二病院		●	2024年春頃を目途に 療養病床50床を佐藤第一病院に移す ことを検討中

2. 医療機能について

医療機関名	診療科目数	診療科目	現在(2022年9月末時点)										
			医療機能										
			5疾病					5事業					その他
がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	小児	周産期	救急	災害	へき地				
28 宗像医院	6	内科 外科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 腎臓内科		●	●								在宅医療、腎臓病、人工透析
29 松永循環器病院	4	循環器内科、呼吸器内科、内科、 リハビリテーション科			●			●					リハビリテーション
30 川島整形外科病院	7	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、 脳神経外科、内科、放射線科、麻酔科						●					リハビリテーション
31 桑尾病院	3	外科・内科・耳鼻咽喉科											
32 熊谷循環器内科医院	2	循環器科、小児科			●							●	在宅医療
33 高田中央病院	23	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、 神経内科、血液内科、肝臓内科、糖尿病内科、 整形外科、リハビリテーション科、外科、大腸・ 肛門外科、胃腸外科、泌尿器科、眼科、 皮膚科、小児科、放射線科、消化器外科、リウマ チ膠原病内科、腎臓内科、乳腺外科、心療内科			●	●		●	●			●	在宅医療、健診事業(協会けんぽ健診実施機関、特定検診)
34 中津眼科	1	眼科											眼科領域専門手術
35 つくし園	4	小児科、内科、整形外科、精神科											(未回答)
36 くぼたクリニック	2	泌尿器科、内科											在宅医療、地域かかりつけ医
37 玄々堂高田病院	7	整形外科、リハビリテーション科、内科、循環器 内科、外科、人工透析科			●								在宅医療、 リハビリテーション
38 まつざきクリニック	6	内科、麻酔科、脳神経外科、リハビリテーション 科、精神科、神経科		●	●	●	●				●		在宅医療
39 宇佐中央内科病院	10	胃腸内科、呼吸器内科、循環器内科、肝臓内 科、糖尿病内科、腫瘍内科、内視鏡内科、緩和 ケア内科、神経内科、漢方内科	●			●							在宅医療、難病指定、リ ハビリテーション
40 佐藤第一病院	17	内科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、内分泌 内科、消化器外科、乳腺外科、放射線診断科、 脳神経外科、循環器内科、リハビリテーション 科、リウマチ科、肛門外科、整形外科、神経内 科、麻酔科、膠原病内科、呼吸器内科	●	●		●			●				在宅医療、 リハビリテーション
41 佐藤第二病院	4	内科、小児科、心療内科、精神科					●	●					
医療機能合計			7	7	10	11	3	2	2	9	1	3	

2025年7月1日時点													
医療機能													
5疾病					5事業					その他			
がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	小児	周産期	救急	災害	へき地				
		●	●									在宅医療、腎臓病、人工透析	
		●	●					●				リハビリテーション	
								●				リハビリテーション	
		●										●	在宅医療
													在宅医療、健診事業(協会けんぽ健診実施機関、特定検診)
													眼科領域専門手術
													(未回答)
													在宅医療、地域かかりつけ医
		●											在宅医療、 リハビリテーション
													在宅医療、 救命救急科 の医師を採用予定
		●		●									在宅医療、難病指定、リ ハビリテーション
		●	●						●				在宅医療、 リハビリテーション
										●	●		
8	5	10	12	2	2	2	10	0	3				

3. 連携している医療機関について

	医療機関名	主な紹介元医療機関	主な紹介先医療機関
1	はたで眼科		
2	内尾整形外科医院		
3	里見医院		
4	宇佐リハビリ診療所		
5	中津胃腸病院	中津市民病院	中津市民病院
6	小路内科医院		
7	宇佐胃腸内科医院	高田中央病院	高田中央病院
8	植山循環器科内科クリニック		
9	安心院中央医院	宇佐高田医師会病院	宇佐高田医師会病院、鶴見病院、別府医療センター
10	中津第一病院	中津市民病院、中津胃腸病院、新行橋病院	中津市民病院、小倉記念病院、新行橋病院
11	和田病院		
12	酒井病院	大分大学医学部付属病院 中津市民病院 新行橋病院	大分大学医学部付属病院 中津市民病院 新行橋病院
13	賀来内科医院	別府医療センター・中津市民病院・宇佐高田医師会病院	別府医療センター、中津市民病院、宇佐高田医師会病院
14	佐藤レディースクリニック		
15	桐田眼科医院		
16	村上記念病院	中津市民病院、新行橋病院、小倉記念病院	
17	玄々堂整形外科		
18	玄々堂泌尿器科		
19	渡辺医院		宇佐高田医師会病院 中津市民病院
20	下郷診療所		
21	黒田整形外科	かわしまクリニック	宇佐高田医師会病院、かわしまクリニック
22	梶原病院	中津市民病院、新行橋病院、中津脳神経外科	中津市民病院、新行橋病院、中津脳神経外科
23	中津脳神経外科病院	中津市民病院、新行橋病院、大分大学医学部附属病院	梶原病院、別府リハビリテーション、佐藤第一病院
24	小野内科病院	宇佐高田医師会病院、中津市民病院、新別府病院	宇佐高田医師会病院、中津市民病院、新別府病院
25	時枝内科医院	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院、中津市民病院	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院、中津市民病院
26	藤吉産婦人科	中津市民病院、セントマザー産婦人科医院、ともおレディースクリニック	中津市民病院、小倉医療センター、セントマザー産婦人科医院
27	クリニックオアシス	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院、中津市民病院	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院、中津市民病院
28	宗像医院	中津市民病院、宇佐高田医師会病院、厚生連鶴見病院	中津市民病院、宇佐高田医師会病院、厚生連鶴見病院
29	松永循環器病院	中津市民病院、中津胃腸病院、酒井病院	中津市民病院、中津胃腸病院、酒井病院
30	川島整形外科病院	中津市民病院、南整形外科クリニック、轟木整形外科	佐藤第一病院、梶原病院、中津市民病院
31	桑尾病院	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院	宇佐高田医師会病院、佐藤第一病院
32	熊谷循環器内科医院		
33	高田中央病院	地域の診療所、地域の介護施設	中津市民病院、宇佐高田医師会病院、大分大学附属病院、九州大学病院別府病院
34	中津眼科		
35	つくし園		
36	くぼたクリニック	中津市民病院、宇佐高田医師会病院、別府医療センター	中津市民病院、宇佐高田医師会病院 など
37	玄々堂高田病院	宇佐高田医師会病院、別府医療センター、中津市民病院	宇佐高田医師会病院、別府医療センター、中津市民病院
38	まつざきクリニック		
39	宇佐中央内科病院	宇佐高田医師会病院、中津市民病院、新別府病院	宇佐高田医師会病院、中津市民病院、新別府病院
40	佐藤第一病院	宇佐高田医師会病院、中津市民病院、別府医療センター	中津市民病院、別府医療センター、大分大学医学部附属病院
41	佐藤第二病院	佐藤第一病院、宇佐高田医師会病院	中津市民病院、別府医療センター

4. 当院の特徴について

医療機関名		特徴①		特徴②
1 はたで眼科				
2 内尾整形外科医院				
3 里見医院				
4 宇佐リハビリ診療所				
5 中津胃腸病院	在宅医療	過疎化の影響もあり、山間部における患者の受診は交通の便の悪く、定期的な受診が難しい状況。当院は3年前より北部医療圏で在宅医療を展開し、積極的に訪問診療を行っている。また、他の事業所の訪問看護ステーションと連携を図り24時間体制での医療を提供している		
6 小路内科医院				
7 宇佐胃腸内科医院	地域密着型医療提供	消化器系疾患、高血圧、糖尿病、訪問診療等の地域の特性を重視した医療提供体制		
8 植山循環器科内科クリニック				
9 安心院中央医院		週に1回、整形外科専門外来。 特定健診、後期高齢者健診、胃カメラ、往診を実施。		
10 中津第一病院	腎臓・泌尿器の切れ目のない治療体制	昭和50年に日本第一号の「老人病院」として設立し、高齢者医療の特性を踏まえ、透析、泌尿器科といった診療科の充実を図ってきた。 長年にわたり広島大学より常勤の泌尿器科専門医を複数継続派遣され、高度な泌尿器科手術の要請に応じてきた。また透析治療においても中津市及び周辺における中心的役割を果たし大分大学と連携し腎臓内科専門医が専門的治療に当たっている。中津市民病院が急性期を診療し、回復期は当院が継続診療するという機能分化も地域内で図れている。	在宅事業部	いち早く在宅事業部を設置し在宅医療に注力している。居宅介護支援事業所、訪問看護ステーションといった事業を展開し、訪問看護ステーションにおいては泌尿器科疾患の在宅看護に特徴を持つセンターとして特徴を持ちつつ24時間365日の体制を維持している。また、在宅における褥瘡改善及び悪化防止を一つのテーマとして取り組み、形成外科専門医と協働し褥瘡改善を努めている。今後、さらに特徴を持った在宅医療を展開し地域ニーズに応えていきたい。
11 和田病院				
12 酒井病院	救急体制	昼夜を問わず、救急外来、救急車の受け入れをしており、放射線科、臨床検査の待機対応も整っており、迅速な対応を心掛けている	地域包括ケア病棟	令和3年2月に完成した新病棟では地域包括ケア病棟が54床あり、高度急性期病院、近隣介護施設から患者を受け入れ、在宅復帰に向けた診療、リハビリテーションを行っている。平成30年より訪問看護ステーションを立ち上げ、退院後の訪問看護、往診で切れ目のないケアを継続することができる
13 賀来内科医院				
14 佐藤レディースクリニック				
15 桐田眼科医院				
16 村上記念病院	後方支援	急性期の治療を終えたが、いきなり在宅や施設での生活が困難な患者を断らずに受け入れ、リハビリテーション等を行い、在宅復帰に向けた支援を行っている。	人工透析	県内に早期から人工透析を導入し、今では200名近い患者が治療を受けており、透析を中心とした病院の特性が地域に高く評価されている。
17 玄々堂整形外科				
18 玄々堂泌尿器科				
19 渡辺医院		在宅を主としてやっています。		
20 下郷診療所				
21 黒田整形外科	電子化システム活用	電子カルテとレセコンの連携、画像システムを活用し待ち時間短縮を目指している	チームワーク	風通しの良い職場環境で個々の役割を時間内に最大限に実行することができる。またチームワークが良く相互の業務が補完できる環境を作っている
22 梶原病院	地域でのトリアージを行う病院	地域包括ケア病棟において急性期を経過し、病状が安定した患者様に対して医師・看護師・リハビリテーションスタッフ・専門相談員が積極的に関わり、在宅や介護施設への復帰支援を行っている。また、療養病棟において急性期治療を終えても引き続き医療提供の必要度が高く、長期的に医療ケアや処置が必要な患者様に対して手厚いケアを行っている。	人工透析患者の対応	月曜日から土曜日までの6日間にわたり透析患者様を安心安全な環境で受け入れ、食事ケアの一環として透析食の提供や、無料送迎サービスを行っている。さらに、遠隔地にお住いの患者様の旅行や、帰省時に伴う臨時透析も可能な限りお受けしている。
23 中津脳神経外科病院	救急受入体制の維持・管理	当院は開院後間もなく、大分県の救急告示病院の指定を受け、脳卒中等の救急医療を担う急性期病院としての役割を果たしてきています。夜間帯・休日を含め、基本的に24時間365日体制で救急受入体制を敷いており、年間500台程度の救急車搬入を受け入れています。他院で受入対応が出来ない場合も、事情により受入体制が整っていない場合を除き、救急を断らない方針を貫いています。	リハビリテーションの拡大・充実化	平成22年頃からリハビリスタッフの人員を拡大し始め、当初は急性期医療の中でのリハビリテーションを展開してきました。その後、スタッフを急拡大し、令和2年10月、回復期リハビリテーション病棟を併設し、リハビリテーション科の標榜を行いました。現在、PT11名・OT7名・ST3名・助手1名の総勢22名体制で、急性期では十分なリスク管理のもと、離床訓練や機能訓練等を行い、回復期では急性期での機能訓練を引き継ぎながら、ADL向上のため動作練習や自主トレーニング指導、IADL練習等も行っていきます。今後もリハビリテーションの質の向上に努めます。

4. 当院の特徴について

医療機関名		特徴①	特徴②	
24	小野内科病院	リハビリテーション		
		・内科を中心に診療しているが、リハビリテーションにも力を入れており、理学療法士と作業療法士が、外来～入院、医療～介護の各分野でリハビリテーションを行える体制を確立している。		
25	時枝内科医院	(1)かかりつけ医機能	(2)消化器内科診療 (3)漢方診療	(2)消化器内科診療：苦痛の少ない経鼻胃内視鏡、大腸内視鏡などを取り入れた消化器内科診療 (3)漢方診療：西洋医学ではうまくいかないような症状や体質的な問題に対し、効果が期待できる漢方内科診療
		・地域のかかりつけ医として内科一般診療に限らず、消化器内科診療、漢方診療など幅広い内科的診療を行っている。・訪問診療を行っている。・有床診療所として外来だけでは対応できない患者のケアを行っている。・高次医療機関や他の専門機関とも密接に連携をとり、必要に応じ患者紹介を行っている。また逆紹介で急性期治療後のフォローアップを行っている。・新型コロナウイルス感染症の検査・外来診療をはじめ、急性疾患の発熱外来対応を行っている。・新型コロナ、インフルエンザ等各種ワクチン接種を行っている。・健診や健康相談など地域住民の健康管理への対応を行っている。		
26	藤吉産婦人科	地域医療	総合ケア	通常の産科・婦人科に関する診療に加え、手術(分娩/流産/中絶)、一般不妊治療、各種ピル処方(子宮内膜症/月経困難症/避妊等)、ワクチン接種(HPV)、がん検診、出生前診断(胎児スクリーニング/NIPT)、産後ケア(デイケア/ショートステイ)等も実施しております。 来院される患者様が抱える不安を和らげるよう常に努めると共に、大分県内の中核病院との連携を含めた総合的な医療サービス提供を行っています。
		当院は、大分県北部エリア内(中津/宇佐/豊後高田市)にある産科・婦人科のクリニックです。上記エリアの産科・婦人科は計5件のうち、中津市内では当院のみの状況です。『地域のかかりつけ医』となっており、北部エリアの中核病院(中津市民病院)との連携した医療提供も行ってまいります。 また大分の西部エリア、福岡の京築エリアからの外来や入院を広く受け入れており、県内外問わず地域医療の一翼を担っております。		
27	クリニックオアシス	医療・介護連携		
		併設型小規模介護医療院を院内に併設していると共に、介護老人保健施設なども同敷地内に併設している為、同一法人内で介護と医療の連携を図り、シームレスで包括的な医療、介護サービスの提供が行える。		
28	宗像医院	地域包括ケア	かかりつけ医機能	地域の皆様の健康を守り生活を支援することを心がけています。かかりつけの患者様を中心とした、夜間休日も含めた24時間の医療体制の確保に努めています。
		医療、介護、住まい、生活支援介護予防を柱とする地域包括ケアシステムの一翼を担うべく、宗像医院を始め、社会福祉法人芽豆羅の里が一体となって医療・介護・福祉サービスを提供しています。		
29	松永循環器病院	医療・介護・福祉連携	専門的な手術・検査	循環器疾患においてはアブレーションやペースメーカー(植え込みや電池交換)手術を行っている。 またカテーテル検査やホルター検査などの他、睡眠時無呼吸症候群の検査も行い、在宅酸素療養の患者数は200名を超えている
		医療法人三光会として当院だけでなく様々な介護・福祉の機能も有しており、約30年前から医療・介護・福祉が連携し地域への貢献を目指した活動を行っている		
30	川島整形外科病院			法人で介護老人保健施設やサ高住、訪問看護リハビリや通所リハビリ、デイサービスを開設しており、救急医療から回復期、在宅療養、介護までを一貫して行なう医療介護提供体制がある。
		専門医による感染症治療やスポーツ、リウマチ、下肢人工関節、手、肩関節等の専門医による治療を展開している。高気圧酸素治療やナノバブル水・マイクロバブル水を用いた、主に骨髄炎などの感染症治療や難治性皮膚潰瘍等の治療も積極的にこなしている。大分県北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターや二豊高齢者骨折フォーラムの基幹施設として活動をしている。		
31	桑尾病院			
		複合的な疾患を抱え、ご自宅で過ごす事が困難な方・ご家族にとって安心・安全の最後の部分を担う慢性期医療機関として、急性期・回復期・介護と連携を図りながら、地域から求められる医療・ケアを提供しております。		
32	熊谷循環器内科医院			
33	高田中央病院	医療提供体制	地域との連携	病児保育の運営、乳幼児・小児検診、小児予防接種等の事業を豊後高田市から受託しており、地域の子育て支援の一翼も担っている。 同一法人内にへき地診療所および介護老人保健施設(豊後高田市内)、有床診療所19床(宇佐市内)を有し、豊後高田市を中心として宇佐市、杵築市、国東市の一部地域に亘る医療介護を担っている。
		幅広い領域で診療(計23標榜科)を行い、地域の総合病院的な役割を担う。外来患者(312人/日)、救急車搬入(約606件/年)とも多く、近隣医療機関や介護福祉施設からの紹介も頻繁にあり、急性期から慢性期の地域医療に取り組んでいる。 当院では、地域の急性期から慢性期医療に加え、介護医療院、通所リハビリテーション、有料老人ホーム、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設し、切れ目のない医療・介護・福祉・保健のサービスを提供している。		
34	中津眼科			
35	つくし園			
36	くぼたクリニック			
37	玄々堂高田病院	専門医がいる	退院支援	・加療後または加療・リハビリと並行して、安心・安全・安楽に退院できるよう退院支援を行っている。
		・本格的な心臓リハビリが受けられる		
38	まつざきクリニック			

4. 当院の特徴について

医療機関名		特徴①	特徴②	
39	宇佐中央内科病院	プライマリーケア	腫瘍内科	がん患者様及びご家族長期の治療 体の痛み 再発や転移などさまざまな場面でストレスや苦痛を感じます。当院では隣接する介護施設と連携し医療面 精神面 費用面で患者様とご家族が自分らしく過ごせるように幅広い対応をしています。また自宅での療養をご希望される患者様には在宅往診 訪問患者を行っています。
40	佐藤第一病院	診療体制	多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトな病院であり、専門医同士だけでなく全ての職種で顔の見える連携が可能。 地域医療連携室に入退院看護師を配置、各病棟のMSWと連携をとりながら退院支援を充実させている。 多職種連携による委員会活動(褥瘡・NST・CST・RST等)により、医療・看護の質の強化を図り、患者様により良い環境を整えている。
41	佐藤第二病院	小児科診療体制	療養病棟	急性期治療を終えて状態が安定した後もむ引き続き医療提供の必要度が高く、病院での治療が継続的に必要な患者を対象に受け入れを積極的に行っている。

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当該の現状	当該の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
1 はたで眼科			
2 内尾整形外科医院	現在19床ですが、整形外科の急性期疾患・慢性期疾患で手術が必要な方に入院して頂き、 術後急性期を中心に 入院して頂いています。	現在と同様 周術期を入院で管理 させて頂くよう予定しています。	脊椎疾患・関節(人口関節)・外傷など中心に地域の皆様のお役に立てるよう尽力します。
3 里見医院			
4 宇佐リハビリ診療所			
5 中津胃腸病院	北部医療圏での急性期を担う医療機関として、救急を積極的に受け入れている。 昨年、救急処置室を設置と救急車の購入を行い受入環境を整備した。 入院医療において、急性期病床を中心に、ポスト&サブアキュートの医療提供を行う地域包括ケア病床、癌を伴う終末期医療の提供を行う緩和ケア病棟の稼働で患者に適した医療を提供している。また、切れ目のない医療の提供として、訪問診療および訪問看護を行っている。	今現在までの活動を主軸として、今後は更には幅広く医療を展開する。	今までの活動を維持継続すると共に、今後の医療制度改革に柔軟に対応できるよう取り組んでいきます。また、建物の老朽化に伴い、新築を視野にいれ、アクセスしやすく療養環境も今まで以上に整え、地域医療に貢献できるように中津胃腸病院の理念『安心して、気持ちよくなれる病院』を目指します。
6 小路内科医院			
7 宇佐胃腸内科医院	地域住民の健康の維持増進を基本に、高血圧、糖尿病、呼吸器、消化器系疾患の診察・検査・治療を主眼とし、併せて 訪問診療に対応地域のかかりつけ医院として対応 している。	現状を維持向上させつつ、 高齢者の受入れ、医療連携を充実 させる取り組みを検討している。	地域の患者様に必要な医療提供と医療連携体制の充実を目指します。
8 植山循環器科内科クリニック			
9 安心院中央医院	生活習慣病、高齢者の慢性期疾患の診察。 肩、膝、腰痛に対しての電気治療。 病院への紹介。	高齢者の施設入所、人口減少に伴い、 受診者の減少が見込まれる。	
10 中津第一病院	広島大学泌尿器科教室より常勤専門医3名の派遣を受け、大分県北部の手術実績においてはトップであり、大分県においても上位に位置する。 また透析治療については常勤の腎臓内科医(専門医を含む)3名を擁し、診療機能は充実していることから、腎・泌尿器科における治療に大きな役割を果たしている。また昨年より糖尿病専門医を迎え切れ目のない医療の確保を行っている。 糖尿病重症化予防 もテーマとして取り組み、多職種(管理栄養士、薬剤師、検査技師等)の糖尿病療養指導士による 糖尿病チームを有 しており、中津市内における糖尿病重症化予防をさらに図りたいと取り組んでいる。	創立50周年を明後年に控え、これまで診療機能の充実に向けて人的資源の充実を行ってきたが、今後はハード面での充実を図っていく。 急性期医療については中津市民病院がリードしている状況下、市民病院と地域医療機関との連携体制の更なる充実を図り、 中津市及び周辺地域に対して重層的な医療を提供する役割を果たしていく。 また、各大学医学部との医師派遣のバックアップを得て、さらなる医療の質向上を目指して地域医療の貢献に努める。地域包括ケアシステムの構築を目指し、現在の在宅事業をはじめとし、自院の診療科目の特徴を生かした 生活予防や介護事業などにも地域社会と融合をさらに図り、取り組んでいく。 また、理事長の人的バックアップを生かし、急性期病床の受け入れ先として 外科的な診療をバックアップできる役割をさらに充実 していきたい。	腎・泌尿器科疾患のエキスパートとしてのみならず、特色を持つ在宅医療サービスの提供ができる医療機関として引き続き地域の皆さまの健康生命を支えたい。 今後は「医療」から「生活」という視点を広げ地域の方達が安心して暮らせる町、魅力ある町への貢献を行ってきたい。また、その貢献を目指すことで地域包括ケアシステムの中で必要とされる本院の役割を果たしていきたいと考えている。
11 和田病院			
12 酒井病院	救急告示病院として、24時間365日診療可能な体制を整えている。救急対応、消化器外科、整形外科、内科を主軸に、消化器外科は胃カメラ、大腸カメラ、腹腔鏡手術を行っている。また、乳腺外来ではマンモグラフィー検査、乳腺エコー検査し、マンモグラフィー読影医が診察を行い、 患者のクオリティオブライフを第一に考え、迅速な診療 を行っている。また、高度急性期病院である大分大学医学部付属病院、中津市民病院、新行橋病院、近隣の介護施設との連携をとり、本院の地域連携室、訪問看護ステーションが連携し、 地域包括ケアシステムに即した在宅復帰に向けた診療 を行い、地域医療に尽力している	救急医療を通して、地域社会への貢献を目標とし、真面目な医療の実践をめざす 地域で働く人々の健康と疾患の予防に尽力する	
13 賀来内科医院			
14 佐藤レディースクリニック	分娩を中心に周産期医療を充実する。		
15 桐田眼科医院			

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当院の現状	当院の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
16 村上記念病院	中津市を中心とする地域医療の中核病院として、医療・福祉・介護を包括的に担っている。地域住民の中に溶け込み、プライマリケア、予防医療、長期療養、透析治療、リハビリテーション、介護事業を通して、病初期から人生の最終段階における医療まで、患者御家族皆様を、全人的、包括的に支えている。 慢性期の病床は多くあるが、人工透析や神経難病の患者を数多く受け入れ、積極的な治療を行っている。	過疎化、核家族化、高齢化が進む地方の実情においては、自宅や施設では生活できない患者が存在する。リハビリテーションや認知症に対応できる、質の高い慢性期医療の存在意義は今後益々大きくなると考えている。周辺医療機関や介護・福祉施設と切れ目なく連携しながら、患者にとって最善の療養環境が選択できるように選択肢を提供し続けていく必要がある。	
17 玄々堂整形外科			
18 玄々堂泌尿器科			
19 渡辺医院		病床廃止し外来のみでの診療になると思います。	
20 下郷診療所			
21 黒田整形外科	人員不足(特に看護職)	人員確保と安定した収入増が見込めれば病床を再開する	現在、病床休止中であり、地域の救急・急性期医療に負担をおかけして申し訳ありません。 できることを精一杯、丁寧に診療させていただきます。
22 梶原病院	令和3年5月に新病院に移転し、地域包括ケア病棟、療養病棟に於いて急性期から回復期、慢性期まで患者様の治療に取り組んでいます。また、二次救急病院として、中症度の患者様の受け入れを行いながら、現在新型コロナウイルス感染症が長期化する中で発熱外来を開設し、中等症の患者様の対応を行っています。	社会の変革を見据えながら、今後、より一層地域の医療機関や施設との連携を深め、常に地域に必要とされ、患者様にとって利便性が高く、信頼を得られる病院を目指します。	救急医療をはじめ、地域の患者様が必要とする医療を真心をもって提供していきます。地域包括ケア病棟において病状が安定した患者様に対して医師をはじめとする担当スタッフが積極的に関わり、在宅復帰等の支援を行っています。また、療養病棟において長期的に医療ケアや処置が必要な患者様に対して手厚いケアを行っています。人工透析では無料送迎サービスを行い患者様の利便性向上に努めています。
23 中津脳神経外科病院	昭和61年の開院以来、当院は脳神経外科専門病院として中津市及びその周辺における地域医療に微力ながら尽力してきました。この脳神経外科の専門性の伝統は今後も継承していきます。しかし近年では、超高齢化社会の到来、地域完結型医療の要請を背景に、さらに新たな役割を求められるようになってきました。このような状況を踏まえ、前述のとおり、令和2年10月に新たに回復期リハビリテーション病棟を併設し、リハビリテーション科の標榜を行いました。今後は急性期医療、回復期医療の両輪をもって、さらなる医療サービスの質の向上を目指し、努力していきたいと考えています。	まずは当院の中で、全病床機能の中でかなりの部分を占めると考えられる、「救急受入→急性期→回復期まで」の、一貫した診療体制を確立し、地域の脳神経外科の診療体制確立は勿論のこと、地域完結型医療体制定着へ貢献できるよう努めていきます。また、当院への緊急入院や手術入院等の短期間の急性期入院の後、自宅への退院が難しい場合には、症状の程度にも依りますが、リハビリテーション目的で、当院の回復期へ転棟していただく体制が確立しています。また、自宅へ退院する場合でも、症状が落ち着いた後も当院への通院でフォローアップするか、元の医療機関へ逆紹介する体制を確立しています。このため、当院では連携医療機関及び施設との関係を強め、連携先での連続した医療・一体化した地域密着型医療をさらに推進していきます。	開院以来、取り組みを継続してまいりました脳神経外科専門病院としての役割だけでなく、時代が求めるニーズに従い、地域に貢献できる医療サービスを誠心誠意提供してまいります。 当院は、中津市大字福島にある地域密着型の病院です。ひとりひとりに合わせたきめ細やかな治療や患者さんの立場に立った医療サービスの提供を常に最優先と考え、安心して治療に専念できる環境づくりに引き続き取り組んでまいります。
24 小野内科病院	・地域のかかりつけ医として、生活習慣病をはじめ、内科全般やリハビリテーションなど幅広い分野にわたって専門医が協力して診療を行っている。 ・病棟は一般病棟30床、医療療養病棟20床があり、急に入院が必要になった方から長期にわたり医療が必要な方まで入院診療が受けられる体制を確保している。 ・多くの神経内科の患者様を外来～入院と長期に診てきている経緯等もあり、長期療養のニーズが高い。	・地域の人口減少および就業者の減少を見据え、地域のニーズに合った持続可能な医療提供体制を構築する。 ・地域の他医療機関との連携を深め、患者様にとって利便性の高い病院になるように目指す。	・小野内科病院は地域のかかりつけ医として診療を行っています。循環器内科、呼吸器内科、神経内科、消化器内科など内科の幅広い分野にわたる専門医が協力し診療にあたっています。 ・病棟は一般病棟、医療療養病棟があり、急に入院が必要になった方から長期にわたり医療が必要な方まで入院診療が受けられます。 ・リハビリテーションにも力を入れており、理学療法士、作業療法士が医療と介護の両方の分野でリハビリテーションを行っています。 ・高血圧、糖尿病など生活習慣病の管理はもちろん、日常生活のあらゆることをご相談ください。スタッフ一同よろしく願い申し上げます。

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当院の現状	当院の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
25 時枝内科医院	<p>地域のかかりつけ医として下記の診療を行っている (1)外来:①内科:生活習慣病、循環器疾患、呼吸器疾患、急性疾患(インフルエンザ・感染性胃腸炎など含む)などを主として、内科全般的に幅広い診療を行っている。②消化器診療:苦痛の少ない経鼻胃内視鏡、大腸内視鏡などを取り入れた診療を行っている。③漢方診療:西洋医学では不定愁訴と位置づけられる症状に対しても、漢方医学的視点により対応が可能である。 (2)訪問診療・往診:外来通院が困難な患者に対して訪問診療を行っている。また急な病状変化に対しては往診対応もを行っている。 (3)入院診療:急性期病院や介護施設などと連携をとりながら、上記に示した状況の患者に対し入院の受け入れを行っている。 (4)病診連携:必要に応じて専門の医師・医療機関の紹介、また他の医療機関からの紹介の患者の維持診療 (5)①健診業務:宇佐市特定健診・後期高齢者健診、一般健診・職場健診、がん検診を受け付けている。②予防接種:インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻しん・風しん・おたふくかぜ・水痘、B型肝炎、肺炎球菌その他③健康相談、保健・福祉サービスに関する相談 (6)新型コロナウイルス感染症に対する診療:発熱外来での抗原検査ならびに診療 (7)夜間・休日の問い合わせへの対応</p>	<p>地域医療を微力ながら支えていくために、現在の診療スタイルの維持・継続</p>	<p>2022年、当院はおかげさまで開院100周年を迎えました。これまでいただいた地域の皆さまからの信頼に心より感謝申し上げますとともに、これからも「集う人々の笑顔」を大切にした医療をお届けしていきたいと考えております。 かかりつけ医としてみなさまの毎日の健康を守り、病気のみならず生活上のあらゆるご相談にスタッフ全員で対応いたします。内科一般、消化器内科に限らず、日常的なちょっとした体の不具合にも幅広く対応いたします。どこの科にかかったらいいのかわからない方もご相談ください。専門的な診断・治療が必要と思われる場合は、信頼できる専門医に紹介し、連携して治療にあたります。通院が困難な方への往診や訪問診療も行ってまいります。</p>
26 藤吉産婦人科	<p>・中津市内での唯一のクリニック(産科・婦人科)であり、『かかりつけ医』としての役割は非常に強く、婦人科及び周産期医療分野では中津市民病院と一連托生で医療提供を行っております。また県外からの受診も多いため、県外の医療機関との連携も強いクリニックとなっております。 ・患者様第一をスローガンに、質の高い婦人科疾病全般の診療及び周産期医療の提供に努めております。24時間365日の体制で、救急の診療/入院/出産/手術等に対応できるよう整備しております。</p>	<p>・今後も『地域のかかりつけ医(産科・婦人科)』を継続的に努めると共に、地域の医療機関との連携を行いながら北部エリア及び大分県全体での医療サービス向上に努める所存です。 ・今後の「高齢化に伴う婦人科ニーズへの対応」、「周産期医療の安定供給と維持」を視野に入れた県内外の中核病院(周産期医療分野・婦人科)のハブ化したクリニックを目指します。</p>	<p>・中津市唯一の産科・婦人科クリニックとして誇りを持ち、これまでに培った確かな技術で地域の皆様のお役に立ちたいと思っています。 ・思春期からおばあちゃんまですべての女性を対象とした医療を行っております。症状は様々で、言葉にしにくい内容もあると思いますがお気軽に来院して頂ける環境づくりを心掛けておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。</p>
27 クリニックオアシス	<p>緊急や軽症の入院患者様の受け入れや、地域の病院への重症患者様の紹介や地域の病院からの入院患者様の受け入れなど、地域の有床診療所として幅広く対応している。</p>	<p>現状を継続予定</p>	
28 宗像医院	<p>地域に根差した医療機関として、長年実績を積み上げてきました。医療機関としては小規模ですが、診断の確実性、迅速性を担保するためにCTスキャンは元よりX線一般撮影、内視鏡、エコー診断装置、血液学的検査機器、血液生化学検査機器、血液ガス分析装置や骨密度測定器等充実した医療設備を備えています。又新たな国民病ともいわれている慢性腎臓病に対応するため、人工透析装置14台と腎臓(人工透析)専門医を配置して治療に当たっています。</p>	<p>慢性期疾患をしっかり管理する。急性期疾患は、可能な限り早い対応を行う。人工透析、腹膜透析の充実を図る。かかりつけ医機能をより充実させる。在宅療養支援診療所として在宅療養後方支援病院と連携を取り、急性期の医療に対応する。在宅や施設で生活されている患者様の安全安心を確保する。</p>	<p>医療、介護及び福祉の連携を図り、生活の支援をさせていただいています。お困りごとがあればいつでもご相談ください。常勤医師2名及び複数の非常勤医師及び医療スタッフが外科及び内科・人工透析等々々の専門分野を生かし全人的な医療を提供しています。また、介護・福祉関係においては、併設の社会福祉法人芽豆羅の里が提供する居宅サービス及び施設サービスをご利用いただけます。各事業所と当院が強力に連携してご利用者の健康の維持に努めております。体調不良時には素早い対応が可能です。</p>
29 松永循環器病院	<p>循環器疾患においては北部保健所管内で手術可能な3病院の一つであり、心不全や狭心症などをはじめとする疾患を受け入れており、また心大血管リハビリも取り入れている。中津市民病院の開放病棟も積極的に活用し他の医療機関と連携しながら質の高い医療を提供している。呼吸器疾患においては肺炎、非結核性抗酸菌症、気管支喘息発作、COPD増悪、気胸、腹膜炎、間質性肺炎、塵肺等幅広い疾患を受け入れており、その治療内容としては人工呼吸器管理、酸素療法、吸入療法、薬物療法に限らず、呼吸器リハビリ、嚥下リハビリにも力を入れている。</p>	<p>病院は循環器疾患・呼吸器疾患に特化した医療をさらに提供できるような医師や専門スタッフを充実していく。一方で介護・福祉については医療法人三光会として有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅・介護老人保健施設・地域包括センター・訪問看護ステーション・デイケアなどの機能を有しており社会福祉法人三光会の介護老人福祉施設も含めると介護福祉施設として260床のベッドを有しており、引き継ぎ医療・介護・福祉の強い連携で地域に貢献していく</p>	<p>地域の皆様に安心いただける医療を提供できるように職員一同誠心誠意対応しております。</p>

5. 現状と今後の方針等

医療機関名	当院の現状	当院の未来像	その他(県民・受信者へのメッセージ等)
30 川島整形外科病院	<ul style="list-style-type: none"> 救急指定病院として、24時間365日、大分県北部圏域のみならず福岡県京築地区の整形外科疾患の救急患者受入も行なっている 整形外科領域における専門的治療に対応している 	<ul style="list-style-type: none"> 脊椎専門医による手術ができる施設となる 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心・やすらぎ、心のこもった医療を提供しています。 医療提供だけではなく毎月健康教室を開催することで、高齢者を含む多くの方々に健康維持向上のための情報提供を行なっています。 救急医療から回復期、在宅療養、介護までを切れ目なく提供しています
31 桑尾病院	<p>少ない人員の中、職員が患者様に今出来る事を真剣に考え取り組んでいます。</p>	<p>地域に選んで頂ける慢性期医療機関</p>	<p>安全・安心の医療を提供し、地域の皆様から選んで頂ける医療機関になるよう、職員一同、日々努力を続けます。 また、診療以外での地域との交流活動の機会を設け、開かれた医療機関としての役割を果たして参ります。</p>
32 熊谷循環器内科医院			
33 高田中央病院	<p>これまで地域ニーズに応じた効率的で質の高い医療体制を構築するため、最新の医療設備や診療体制、地域の医療・介護・福祉・保険サービス提供体制等の整備拡充を図り、市内総合的病院として、市民や近隣住民の健康と暮らしを守って参りました。 また、急性期病院として、24時間365日、救急の診療に対応できる体制を整え、救急の患者様の他、軽傷患者様に対しても「断らない病院」として、迅速な対応を行うよう心がけ、地域のかかりつけ病院として幅広く対応して参りました。 高田安心ネット(ICT活用による地域包括ケアシステム構築)、認知症早期診断プロジェクト等を医師会や行政と協働で推進している。</p>	<p>少子高齢化、長寿社会へ突入していく地域のニーズに合わせた診療体制作りを進めるとともに、更に質の高い医療・介護・福祉・保健分野のサービスを総合的に提供し、地域社会の期待に応えていく方針である。 また、住民が安心して地域で暮らし続けられるよう、在宅医療を含めた地域包括システムの推進を、地域の他医療機関、介護施設、医師会、行政と連携しながら取り組む方針である。 これまで継続している救急医療体制についても、今後も維持強化しながら、二次救急指定病院を目指すことも検討致したい。</p>	<p>職員全員が「患者様第一」を自覚し実践することを通じて、今後も「心のかよう病院」を目指します。また、地域住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、今後も良質で切れ目のない医療・介護・福祉・保健分野の各サービスを職員一丸となって提供して参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。</p>
34 中津眼科			
35 つくし園			
36 くぼたクリニック			
37 玄々堂高田病院	<ul style="list-style-type: none"> グループ医療機関(別府湾腎泌尿器病院、玄々堂泌尿器科、玄々堂整形外科、せぐち内科、中津胃腸病院)や介護施設(アクトケア宇佐、中津、豊後高田、かがやき)との連携を図り、患者様に適した医療・ケア・福祉の総合的な提供に取り組んでいる。 豊後高田在住者の県内医療機関からの転院、治療引継ぎを円滑に進めている。(特に人口透析患者) 	<ul style="list-style-type: none"> 現状の取り組みを維持、継続し、地域の患者様の利便性を更に向上させたい。 整形外科救急を再開し、地域の救急体制に協力したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の皆様のご意見ご要望を取り入れて、更に利便性を向上し、安心してご来院いただける医療機関を目指しています。
38 まつぎクリニック			
39 宇佐中央内科病院	<p>当院の存在意義としてのプライマリーケアと腫瘍内科を維持して地域のかかりつけ医として幅広く対応している。</p>	<p>現状を維持していくためには急性期48床のベッド数は必要不可欠でありそのベッド数の保持を希望するとともに地域連携を深め救急医療から社会復帰の援助まで一貫した医療体制を構築し地域のインフラとしての役割を担う病院を目指す。</p>	<p>思いやりのある医療サービスと個性ある病院を目指します。地域に根ざした医療を実践し地域住民の健康を守ります。常に患者様の安全に留意し事故防止に努めます。</p>
40 佐藤第一病院	<ul style="list-style-type: none"> 脳神経外科・整形外科・外科・消化器科・呼吸器科・神経内科等、高齢者が必要とする診療科を中心に、地域の中間拠点病院として地域に密着した急性期医療を行っている。 急性期リハビリテーション、回復期リハビリテーションだけでなく、外来や訪問、通所など生活期のリハビリテーションも行っており、地域リハビリテーション広域支援センターの役割を担い、地域住民への普及啓発にも尽力している。 	<ul style="list-style-type: none"> 常に最先端の医療に対応できる体制を維持しつつ、当院で対応可能な疾患を少しでも増やし、地域の中間拠点病院の一つとして、地域内外との連携をより一層強化し、地域に密着した質の高い医療を発展させていく。 看護、医療、リハビリテーションの外来機能だけでなく、訪問看護、訪問医療、訪問リハビリテーションの充実を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療における当院の役割、すなわち、脳血管障害、神経疾患、運動器疾患、消化器疾患、呼吸器疾患、悪性腫瘍等の急性期への対応を中心に、リハビリテーションによる回復期等への対応、地域に密着した生活期への対応にもより力を入れていきます。 今後も地域の中間拠点病院の一つとして、高次医療機関との連携を強化し、地域の医療機関や介護施設との協力体制をより充実させ、地域の皆様に密着した質の高い医療を提供する事を第一に、努力を重ねていきます。
41 佐藤第二病院	<p>外来は小児科メインで常勤の小児科医3名体制となっている。休日診療について年間20日程度行っており、地域のかかりつけ病院として地域のニーズに対応している。</p>	<p>療養病棟は佐藤第一病院へ移し、小児科メインのクリニックにすることを検討中。その際は耳鼻科の新設、病児保育の設置を行う予定。</p>	<p>地域の小児医療に対するニーズに応えるため健康診断・予防接種を含めた保健予防活動にも力を入れている。</p>